

# たなかクラブだより令和2年3月号

クラブだよりはホームページでも見られます  
HP: t-takkyu.com

中国発のコロナウイルスが世界中に拡散して猛威を振るっています。イギリスではチャールズ皇太子やジョンソン首相もかかり、日本ではタレントの志村けんさんが亡くなりました。3月に入り国の指示で全国の学校が休校となり、卓球大会も関東中学生選抜などを含めて全て中止となりました。そしてついに東京オリンピックも来年に延期されました。今後は更にひどくなりそうで、ある専門家の話では数10万人の死者が出るとの予測もあります。



チャールズ皇太子 ジョンソン首相 志村けんさん

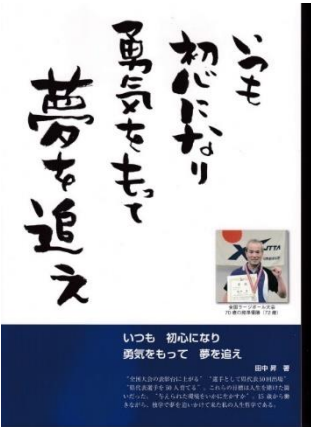
## 読書と感想文

たなかクラブでは課題練習を多く行い、結果を記録し、コーチとミーティングして次の練習を決めます。このように練習内容を自分で理解して練習するので怠ける人はほとんどいません。練習の最後は入れ替えのあるリーグ戦で緊張感のある実戦練習をします。この練習法を行うと誰もが積極的に上達していきます。

そして、将来を考えて人間力をアップさせたいと思っています。「卓球が強い」、「勉強ができる」、だけではなく人間としての成長も願っています。それには外からの刺激だけではなく、各自の心の中に刺激を与えて自ら感じる事が重要だと思います。

そこで監督の私が書いた本「いつも初心になり勇気を持って夢を追え」を皆さんに読んでいただき毎月感想文を書いてもらっています。最初は読書の経験がない人でも、やらされ感のある感想文も多くありました。

しかし、練習時間に読書会をしたり、仲間の感想文を見たり聞いたりして、真剣に本を読む人が増えてきました。それに伴い感想分の質が飛躍的に上がっています。次に3月度に書いて頂いた高梨温輝君の感想文を紹介します。



「人間力を鍛えよう」中学2年 高梨温輝

僕はこの文章を読んで印象に残ったことが二つあります。一つ目は、どのスポーツでも専門的技術を磨くのは当然だが、人間的に成長しないと一流選手にはなれないと言う部分です。なぜなら一流選手と言うのは周囲が評価して初めて成立するものであり、認められるためには内面も磨いて成長していかなければならないからです。僕の場合は人間力の中の「自分を持っている」と言う部分が特に欠けていると思いました。試合の時、相手のペースに流されて自分のプレーを見失うということが多々ありました。その結果、やる気のない態度を取ったり、相手に対して失礼な振返りをしました。これからはどんな試合でも平常心を保つ努力をし、勝つても負けても良い試合が出来たと思えるようなプレーをしていきたいと思っています。

二つ目は毎日の生活で自分の足りない部分意識するということ。なぜなら僕は嫌なことがあるとすぐに逃げ出してしまい、自分の欠点を克服できないでいるからです。例えば志望校に進学するためには、苦手な科目である社会を勉強しなければなりません。分かってはいるのですが、ついゲームをしてしまいがちで、その結果、テストでも高い点数を取ることが出来ず後悔すること。自分が嫌がることから逃げればかりいでは自分が成長するチャンスを手放してしまおうと思いませんでした。内面も鍛えていきたいです。

僕も鍛えていきたいです。積み重ねて、小さな努力を積み重ねて、自分自身を磨いていきます。令和2年3月30日



**大会中止の連絡**  
4月の中学生大会は全て中止。5月以降の大会もコロナウイルスの状況によって中止になる可能性があります。

**春季セール**  
毎年恒例の春季セールですが、セール中はお客さんが一度にご来店されることが多く、コロナウイルス感染の危険性があるため今年では中止にします。

**コロナ対策でお願い**

- ・アルコール消毒  
卓球場に入ったら必ずアルコールで手を消毒して下さい。
- ・窓を開けて換気  
卓球場は1時間に1回は必ず窓を開けて換気して下さい

新潟県の卓球場ではコロナウイルスが集団発生しています。目に見えないコロナウイルスとの戦いはまだ続きます。

